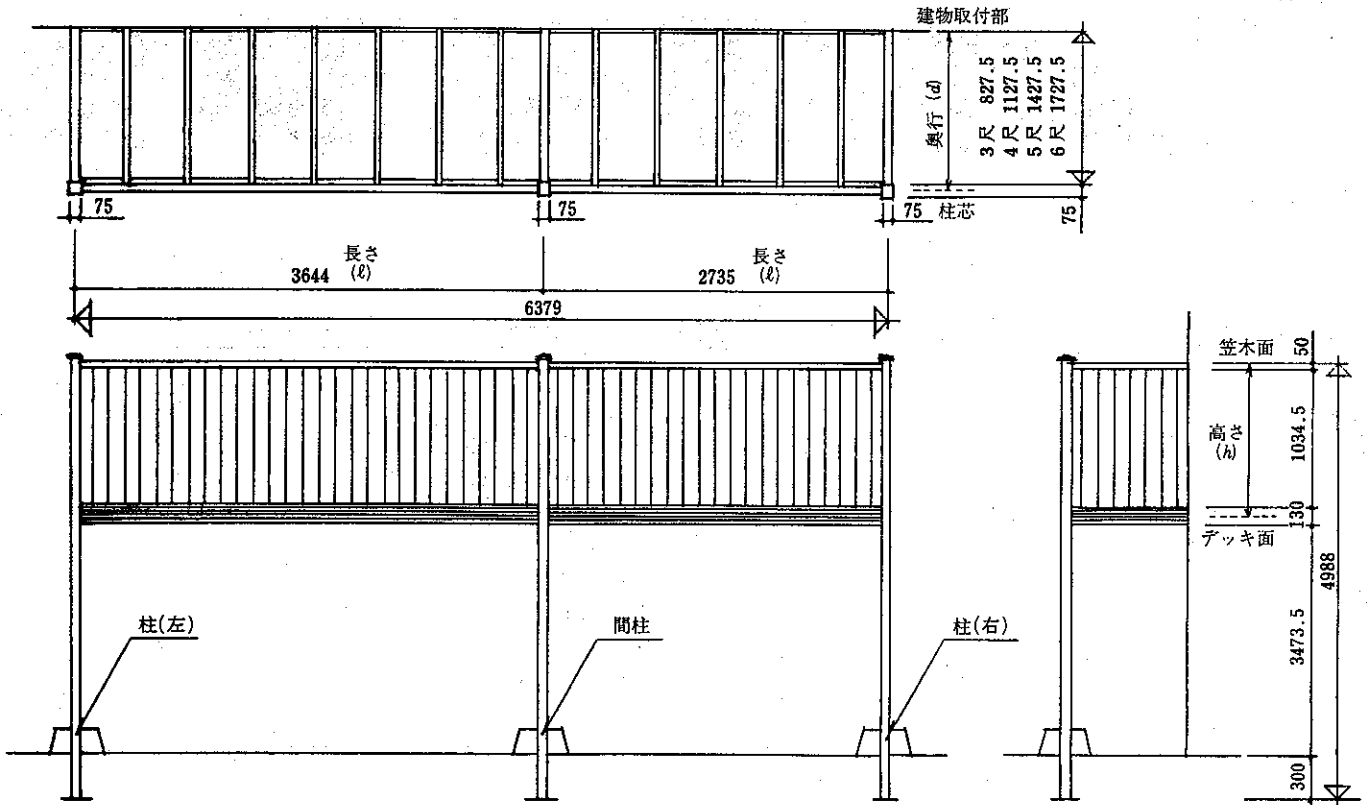


バルコニー〈快晴〉2型

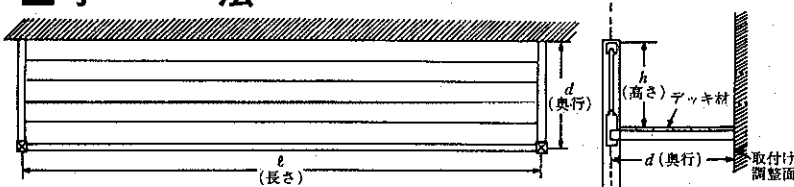
■ 本体姿図及柱建て式明細

取説番号 NM-184

改-2



■ 寸法



バルコニーの寸法は、JIS A6601 (住宅用金属製バルコニー及び手すり構成材) のモジュール呼び寸法で規定されております。バルコニーの長さ(ℓ)、高さ(h)、及び奥行(d)のモジュール呼び寸法は表の通りです。長さは柱心まで、高さはデッキ材床先端から笠木の上端まで、奥行は建物との取付け調整面から柱心までの寸法です。

JIS 認可商品について

バルコニー2型はJIS認定を受けておりますが、表1における納まり及び現場加工等により表2の寸法から外れた場合はJIS認可商品となりませんのでJISラベルを剥がして下さい。

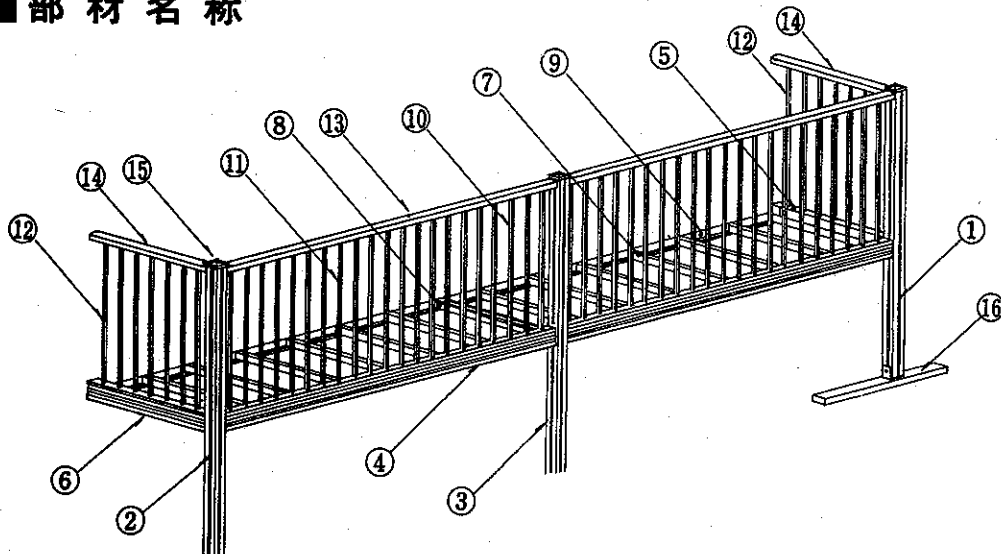
表1

商品名	JISラベルを剥がす納まり
2型	・奥行8尺タイプ、出入隅納まり、3連棟以上の納まり

表2

項目	JISモジュール呼び寸法	許容差 (単位: mm)
長さ(ℓ)	1800, 2100, 2700, 3000, 3600, 3900, 4500, 5000	± 100
高さ(h)	1100, 1200	$+ 10$ $- 0$
奥行(d)	900, 1100, 1200, 1500, 1800	± 50

■ 部材名称



- ① 柱 (右用)
- ② 柱 (左用)
- ③ 間柱
- ④ けた
- ⑤ 妻梁 (右用)
- ⑥ 妻梁 (左用)
- ⑦ 根木
- ⑧ 根木 (連結用)
- ⑨ 根木がけ
- ⑩ 格子 (前面右用)
- ⑪ 格子 (前面左用)
- ⑫ 格子 (側面用)
- ⑬ 笠木
- ⑭ 妻笠木
- ⑮ キャップ
- ⑯ つか受け

部材拾い出し参考表

●製品には白・カラーがあります。
■部材拾い出し参考表の中の※印製品には関西商用もあります。

品名	規格	1.0		1.5		2.0		2.5		3.0		3.5		4.0		4.5		5.0																	
		3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4														
標準柱	柱建て式用 屋根置き式用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
横材セット	※1.0間用	1	1	1					1	1	1	1																							
	※1.5間用			1	1	1			1	1	1	2	2	2	1	1																			
	※2.0間用					1	1	1			1	1	1	1	2	2	2			1	1	1													
出巾材セット	3尺用 屋根置き式用 柱建て式用	1			1			1			1			1			1			1															
	4尺用 屋根置き式用 柱建て式用		1			1			1			1			1			1			1														
	5尺用 屋根置き式用 柱建て式用			1			1			1			1			1			1		1														
	6尺用 屋根置き式用 柱建て式用				1			1			1			1			1			1		1													
	根太セット	※1.0間×3尺	1							1																									
		※1.0間×4尺		1						1																									
※1.0間×5尺				1					1																										
※1.0間×6尺					1				1																										
※1.5間×3尺						1				2						3			2																
※1.5間×4尺							1			2						3			2																
間柱	柱建て式用 屋根置き式用								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	3尺用								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	4尺用								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	5尺用								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	6尺用								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	連結根太セット	柱建て式用 屋根置き式用																																	
標準部品箱		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
前面パネル	※1.0間用	1	1	1	1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
	※1.5間用				1	1	1			1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1														
	※2.0間用									1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2														
側面パネル	3尺用	1			1			1			1			1			1			1															
	4尺用		1			1			1			1			1			1		1															
	5尺用			1			1			1			1			1			1		1														
	6尺用				1			1			1			1			1			1		1													
デッキ材	1.0間用 ※1枚入	1	1	1	1				1	1	1	1																							
	※2枚入	1	2	1					1	2	1																								
	※3枚入		1	1					1	1	1																								
	1.5間用 ※1枚入				1	1	1			1	1	1	2	2	2	1	1			3	3	3													
	※2枚入				1	2	1			1	2	1	2	4	2	1	2			3	3	3													
	※3枚入					1	1			1	1	2	2	1	1				2	3	4	5													
2.0間用	※1枚入					1	1	1			1	1	1	2	2	2				1	1	1													
	※2枚入					1	2	1			1	2	1	2	4	2				1	2	1													
	※3枚入						1	1			1	1	2	2						1	1	1													
細包数合計	9	9	10	10	9	9	10	10	9	9	10	17	17	19	19	17	17	19	19	17	17	19	19	17	17	19	19	24	25	26	27	25	25	28	28

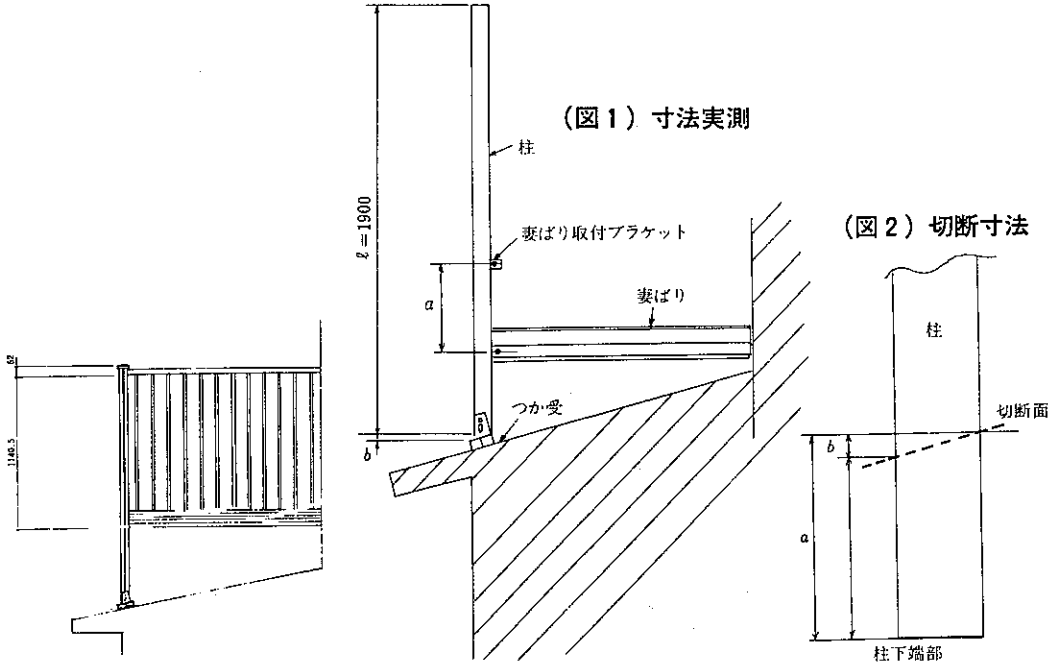
別売部品・部材

部品名	記号(ホワイト)	記号(こはく)
戸袋調整部品	HBTS2	CBTS2
物干しセット(自在)	HBMO	CBMO
物干しセット(壁付)	HBMO2	CBMO2
物干し金物(自在)	HBMOK	CBMOK
物干し金物(壁付)	HBMOK2	CBMOK2
つか受	HBB1	CBB1
汎用アングル	HBB2	CBB2
長尺根太がけ	HBB3	CBB3
奥行調整ブラケット	VTSC	VTSC
奥行調整ブラケット	VTSD	VTSD
ボルト・ナット	BBN	BBN
コーチスクリュー	BCS	BCS
コーチスクリュー(ロング)	BCSL	BCSL
人隔ブラケット	CBB4	CBB4
屋根置き用入隅ブラケット	CBB8	CBB8
柱移動ブラケット	CBB6	CBB6
コーナー用 要梁ブラケット	BB7	BB7

部材名	記号(ホワイト)	記号(こはく)	
長柱(柱建て式)	HB1PL	CB1PL	
長柱(屋根置き式)	HB2PL	CB2PL	
長間柱(柱建て式)	HB1RP1	CB1RPL	
長間柱(屋根置き式)	HB2RPL	CB2RPL	
調整長柱(屋根置き式)	HB2PLT	CB2PLT	
調整長間柱(屋根置き式)	HB2RPLT	CB2RPLT	
コーナー長柱(屋根置き式)	HB2CPT	CB2CPT	
出・入隅用 コーナー柱	柱建て式	HB1CP	CB1CP
	屋根置き式	HB2CP	CB2CP
8尺用	奥行材	HBT8H	CBT8H
	根太(2本入)	HBN82	CBN82
	根太(3本入)	HBN83	CBN83
	連結根太	HBRN8	CBRN8
直付部材	材	HBK	CBK
	3尺	HBK3	CBK3
	4尺	HBK4	CBK4

●奥行調整ブラケットにはボルト・ナット、コーチスクリューは入っておりません。
別途(BBN, BCS, BCSL)御用意下さい。

屋根置き式明細



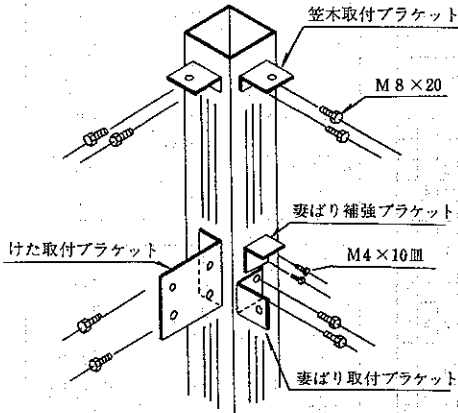
屋根置き式用注意点

- 柱寸法 最大 740mm
最少 165mm
- 柱切断寸法の出し方
 - ①根太がけを取付けた後、妻梁を仮止めし水平を出し、柱の垂直を確認して図1の様にa寸法、b寸法を実測して下さい。
 - ②実測が終ると柱下端部より図2の様に寸法を出し、角度切りして下さい。
- (注) ◎a寸法は、妻り取付ブラケット穴センターから妻り加工穴センターまで。
◎b寸法は屋根勾配によって変動します。
- 柱とつか受の固定は寸法決定後つか受のブラケット穴に合わせて9φの孔を明けボルトで固定して下さい。

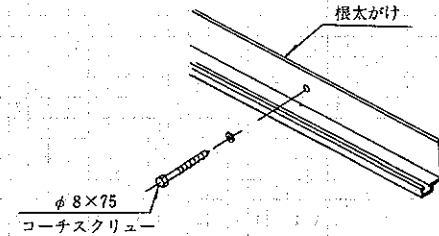
標準タイプ取付手順

NM-184

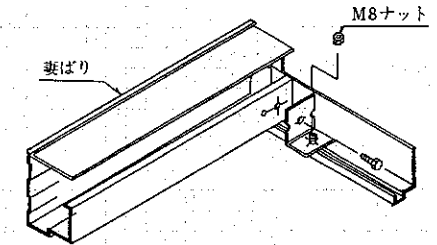
- ①柱(左,右)に各ブラケットを固定して下さい。
 (注) 各取付ブラケットには、内・外面がありますので、確認の上、ボルトを確実に固定して下さい。



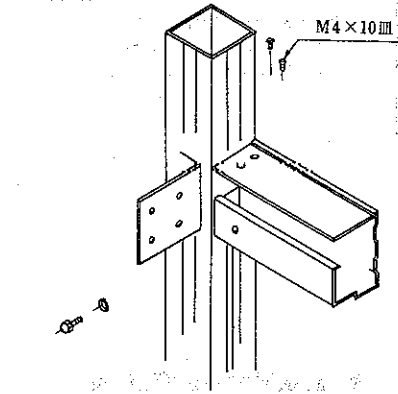
- ②根太がけ取付位置は水平を出し、墨出して下さい。
 根太がけをコーチスクリューで固定して下さい。
 (注) コーチスクリューを固定する前に必ず、コーキングを充て込んで下さい。



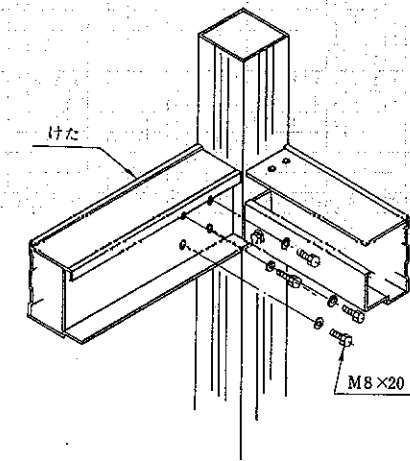
- ③妻ばり(左,右)を根太がけに固定して下さい。
 (注) 妻ばりの左・右は、水抜き穴の位置で確認して下さい。



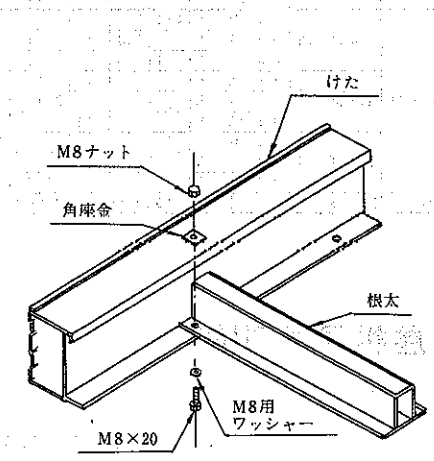
- ④妻ばりを柱に固定して下さい。
 (注) 柱建て式 柱埋込み用孔位置を決めて孔を掘って下さい。
 屋根置き式 表面の明細をもとに柱の長さを決めて切断して下さい。
 (注) 水平を確認して固定して下さい。
 水平は水切りを配慮してバルコニーの柱側に水勾配をつける様にして下さい。



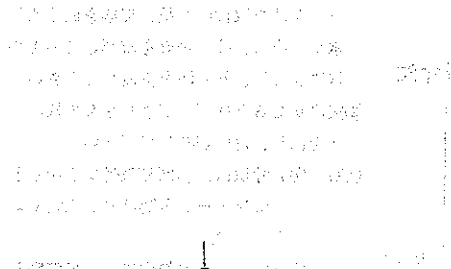
- ⑤けたを柱に固定して下さい。



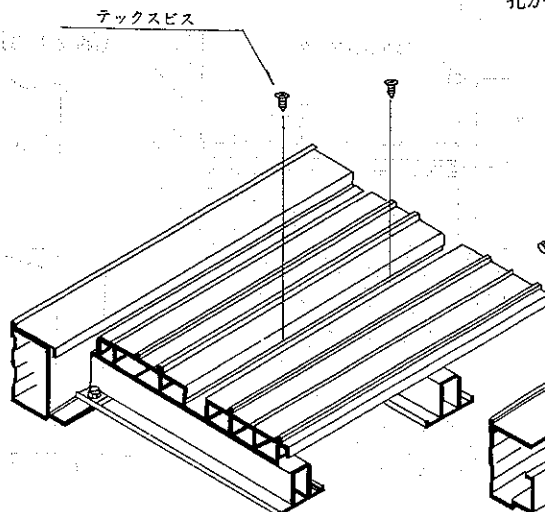
- ⑥けたに根太を固定して下さい。
 ※角座金は必ずいっしょに止めて下さい。
 (注) 根太は、けた側と躯体側を確認して下さい。
 躯体側→だるま穴 けた側→丸穴



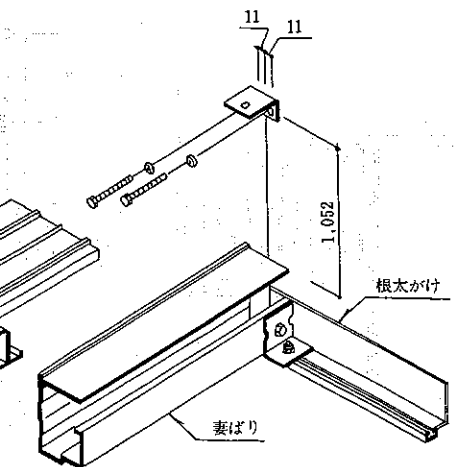
- ⑦根太がけに根太を固定して下さい。
 ※ボルトは根太を止める前に規定の本数を入けて下さい。



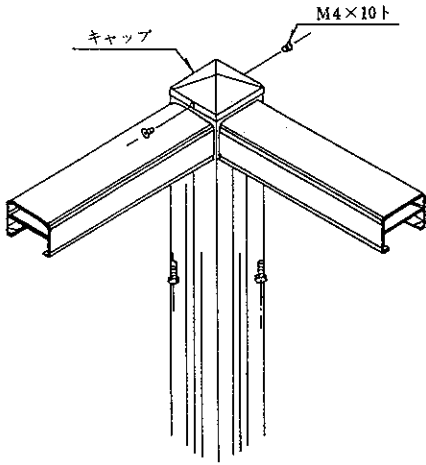
- ⑧根太にデッキ材を固定して下さい。
 ※デッキ材を固定したらカバーをして下さい。
 (注) デッキ材は躯体側から敷いて下さい。



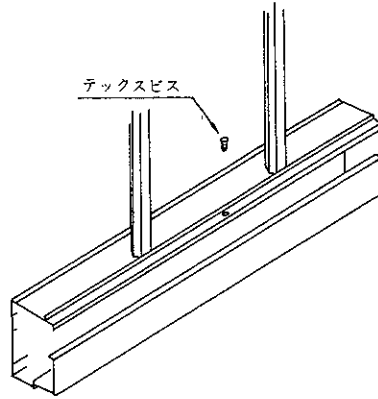
- ⑨躯体側妻木取付ブラケットを固定して下さい。
 ※妻ばりの中央から11mmのふり分けて妻ばり上面から上に1,052mmの所にブラケットの孔がくる様にして下さい。



⑩笠木を柱に固定して下さい。
キャップを柱に固定して下さい。



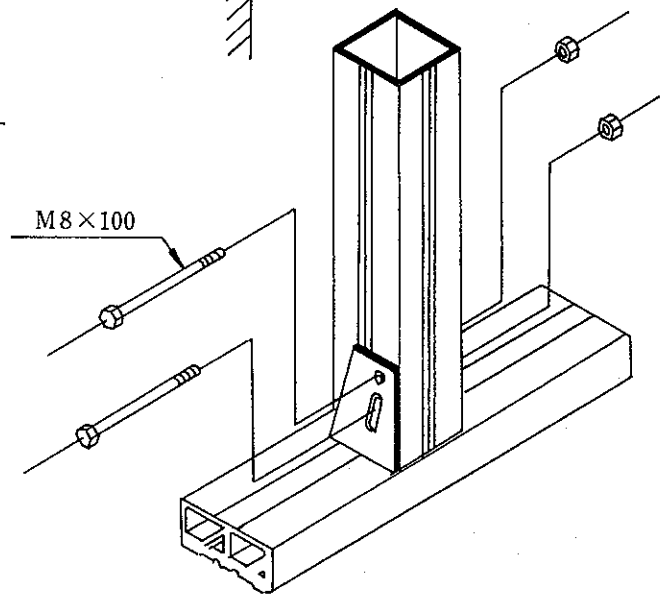
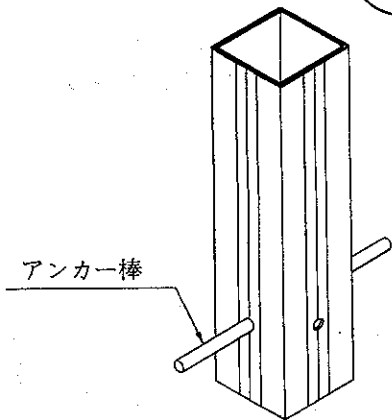
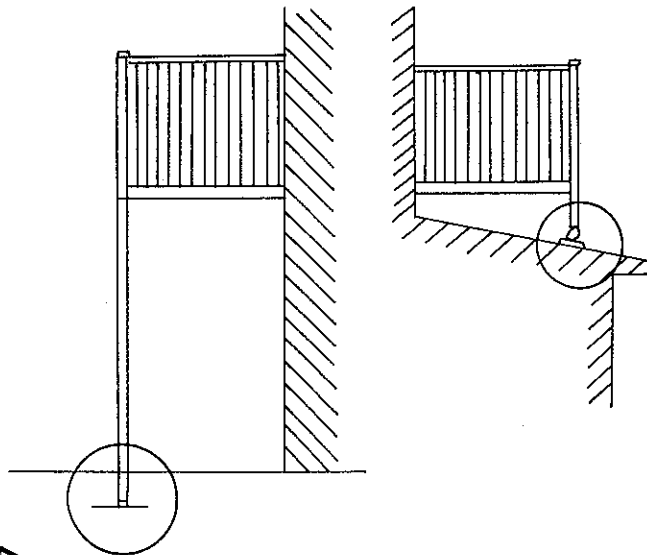
⑪前面パネル、側面パネルを固定します。
※前面パネル(1.5K、2.0K)には左右がありますので、ラベルが中央と中央になる様にセットして下さい。



※5.6尺用中央根太は下図の位置に取り付けて下さい。

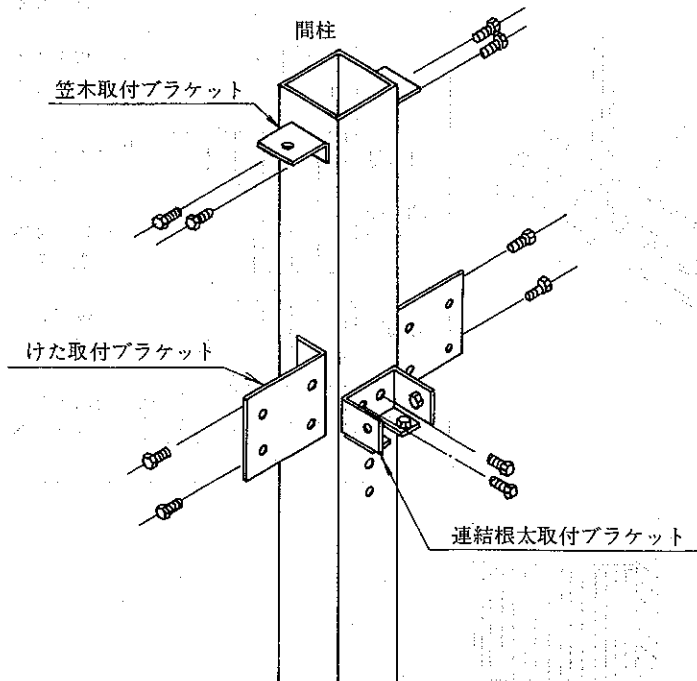
	→根太	→中央根太
関東間		
1.0間		中央根太 1 本 根太 2 本
1.5間		中央根太 2 本 根太 3 本
2.0間		中央根太 3 本 根太 4 本
関西間		
1.0間		中央根太 2 本 根太 2 本
1.5間		中央根太 2 本 根太 4 本
2.0間		中央根太 4 本 根太 4 本

⑫柱を固定して下さい。
(注) 柱の下には必ず割栗石を入れて下さい。コンクリート打ちは全ての作業が完了し、水平・垂直を再確認した後に行って下さい。

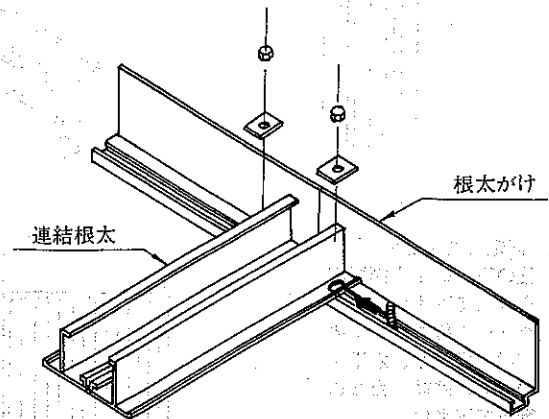


連結タイプ取付手順

1. 標準タイプ①に順ずる。
2. 間柱に各ブラケットを固定して下さい。

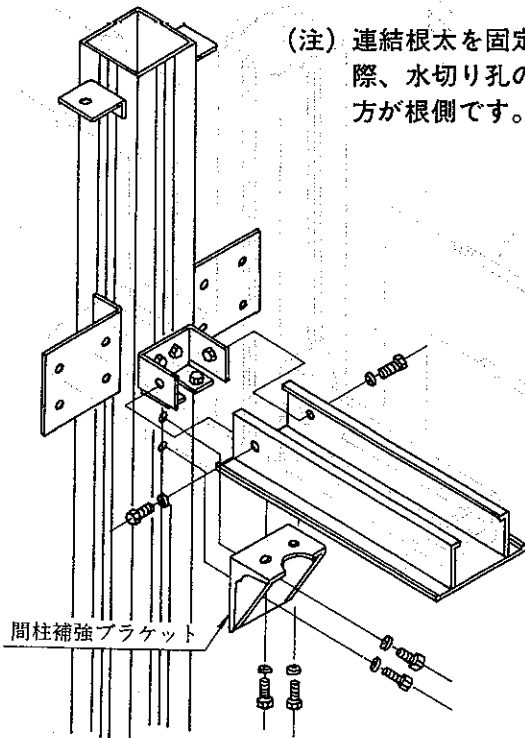


3. 標準タイプ②に順ずる。
※根太がけを付ける際は中央を合わせて下さい。
4. 標準タイプ③に順ずる。
5. " ④ "
6. " ⑤ "
7. 根太（連結用）を根太がけに固定して下さい。



8. 間柱に連結根太を固定して下さい。
間柱補強ブラケットを固定して下さい。

(注) 連結根太を固定する際、水切り孔のある方が根側です。



9. 標準タイプ⑥に順ずる。
10. " ⑦ "
11. " ⑧ "
- 連結部は右図参照して下さい。
12. 標準タイプ⑨に順ずる。
13. " ⑩ "
14. " ⑪ "
15. " ⑫ "
- デッキ材連結部は10mmぐらいあけて下さい。
- デッキ材の上に化粧目板を乗せてビス(M6×85)で連結根太に固定して下さい。

